

建築工事発注概要書

年		度		令和7年度		案内図・配置図等		別図による。			
工		事		名		名古屋大学(東山)IB電子情報館北棟外壁改修工事		そ の 他			
工		事		場 所		愛知県名古屋市千種区不老町 (名古屋大学東山団地構内)		・大学イベント日等は休工日とする。(7日程度(土日祝日は除く)) ・土日祝日に工事が必要な場合は、監督職員と協議の上、実施すること。 ・上記詳細の確認も含め、施工日については監督職員と調整の上、決定すること。			
完		成		期 限		令和7年12月22日 (月曜日)					
工 事 概 要		建 物 概 要		棟 名 称		IB電子情報館北棟					
				工 事 種 別		建築一式工事					
				構 造 ・ 階 数		S10-1					
				建 築 面 積		980㎡					
				延 べ 面 積		10, 507㎡					
						外壁改修約4, 800㎡					
		模様替内容				外壁改修					
		基 礎									
		主 な 外 部 仕 上 げ		屋根						-	
				外壁						(既設)外壁タイル(Pca打込) (改修)外壁補修の上、外壁タイル剥落防止工法・クリア塗膜防水 タイル伸縮目地シーリング 打替え	
				建具		(既設)アルミニウム製建具 (改修)建具廻りシーリング 打替え					
		主 な 内 部 仕 上 げ		床		-					
				内壁		-					
				天井		-					

名古屋大学（東山）IB電子情報館北棟外壁改修工事

図面リスト

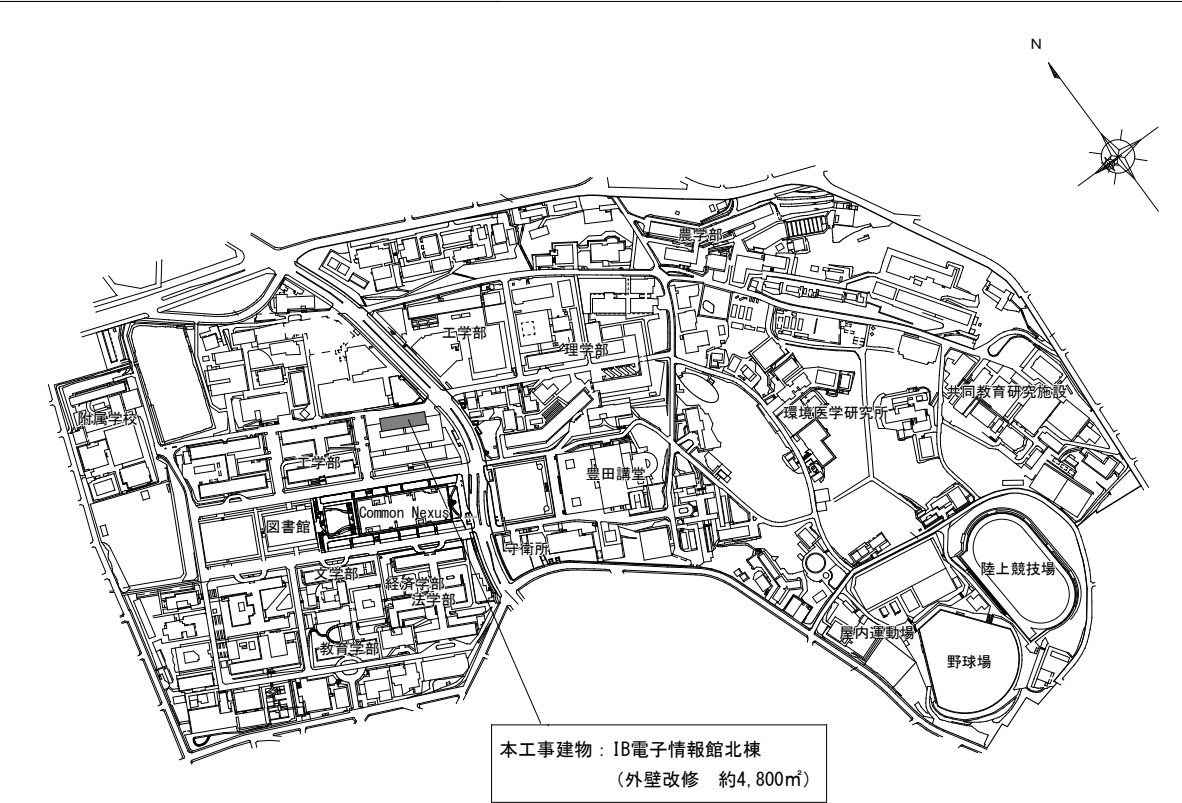
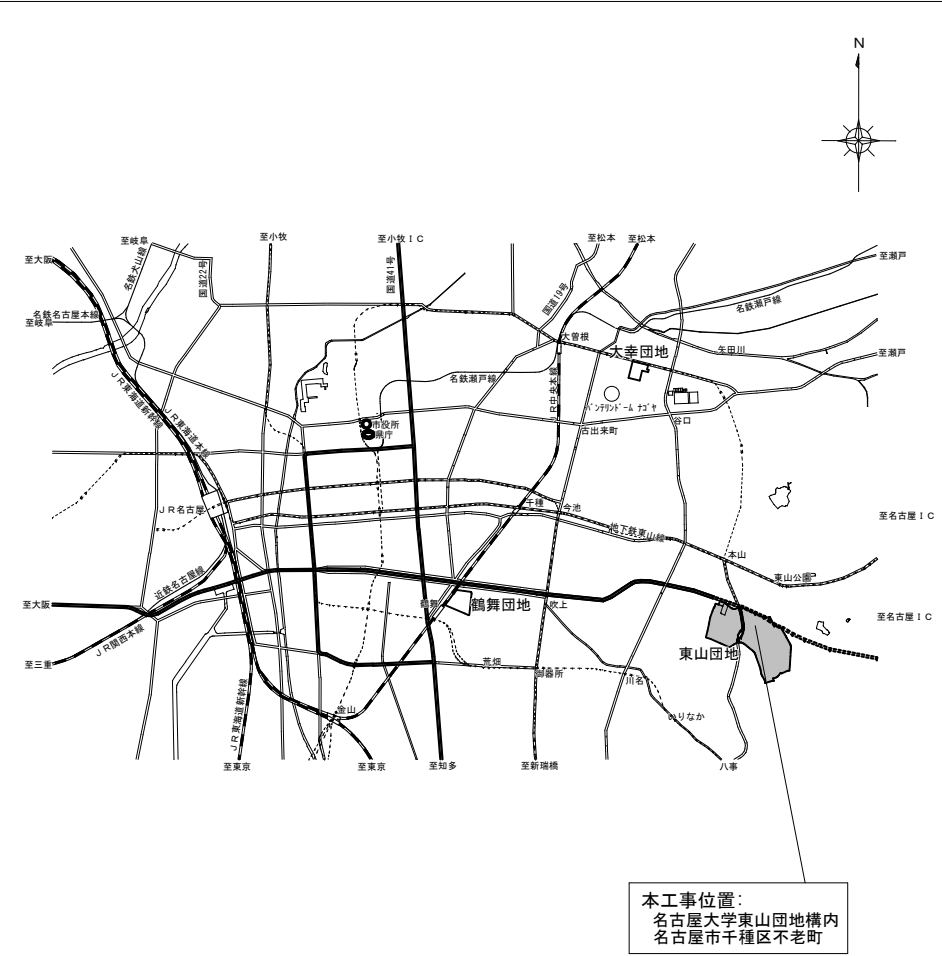
図面番号	図面名称
特－１	図面リスト、案内図、配置図、特記仕様書 1
特－２	特記仕様書 2
A－１	1 階・２～７ 階平面図
A－２	８～１０ 階・屋上階平面図
A－３	立面図 1
A－４	立面図 2
A－５	劣化損傷図 1
A－６	劣化損傷図 2
A－７	断面詳細図
A－８	建具表、ポーチ廻り平面詳細図

案内図

1/55,000

配置図

1/5,000



名古屋大学（東山）IB電子情報館北棟外壁改修工事

I 工 事 概 要

1. 工事場所 愛知県名古屋市千種区不老町（名古屋大学東山団地構内）

2. 完成期限 令和7年12月22日（月）

3. 建物概要

建 物 名 称	IB電子情報館		
工 種	模様替		
構 造	S		
階 数	10-1		
建築基準法による	建築面積 (㎡)	980	
	延べ面積 (㎡)	10,507	
消防法施行令別表第一の区分	(7)		
外 壁 改 修 面 積 （㎡）	4,800		
備 考			

4. 工事種目

○ 印の付いたものが対象工事種目

工 事 種 目	建物別及び屋外		
	IB電子情報館北棟		
○ 2 仮設工事	○		
○ 3 防水改修工事	○		
○ 4 外壁改修工事	○		
・ 5 建具改修工事			
・ 6 内装改修工事			
・ 7 塗装改修工事			
・ 8 耐震改修工事			
・ 9 環境配慮改修工事			
・ プール改修工事			
・ 電気設備工事			
・ 機械設備工事			
・			

＝5＝指定部分＝ ・ 無 ・ 有 対象部分（指定部分工期 令和 年 月 日（ 曜日）

＝6＝概成工期＝ ・ 無 ・ 有 令和 年 月 日（ 曜日） (1.2.1) [1.2.1]

II 工 事 仕 様

1. 共通仕様

- (1) 文部科学省発注工事請負等契約規則（文部科学省訓令第二十二号）別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面 8 枚及び本特記仕様書 2 枚によるほか、下記仕様書等のうち、○印の付いたものを適用する。
- ・ 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）（以下「標準仕様書」という。）
 - 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和7年版）（以下「改修標準仕様書」という。）
 - ・ 文部科学省建築工事標準仕様書（特記基準）（令和4年版）（以下「文科仕様書」という。）
 - 文部科学省建築改修工事標準仕様書（特記基準）（令和4年版）（以下「文科改修仕様書」という。）
 - 工事写真撮影要領（令和元年7月）文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官
 - ・ 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）
 - ・ 建築工事標準詳細図（令和4年版）
 - ・

＝(2)＝電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれの特記仕様書を適用する＝

＝なお、電気設備工事の特記仕様書は()、機械設備工事の特記仕様書は()による。＝

2. 特記仕様

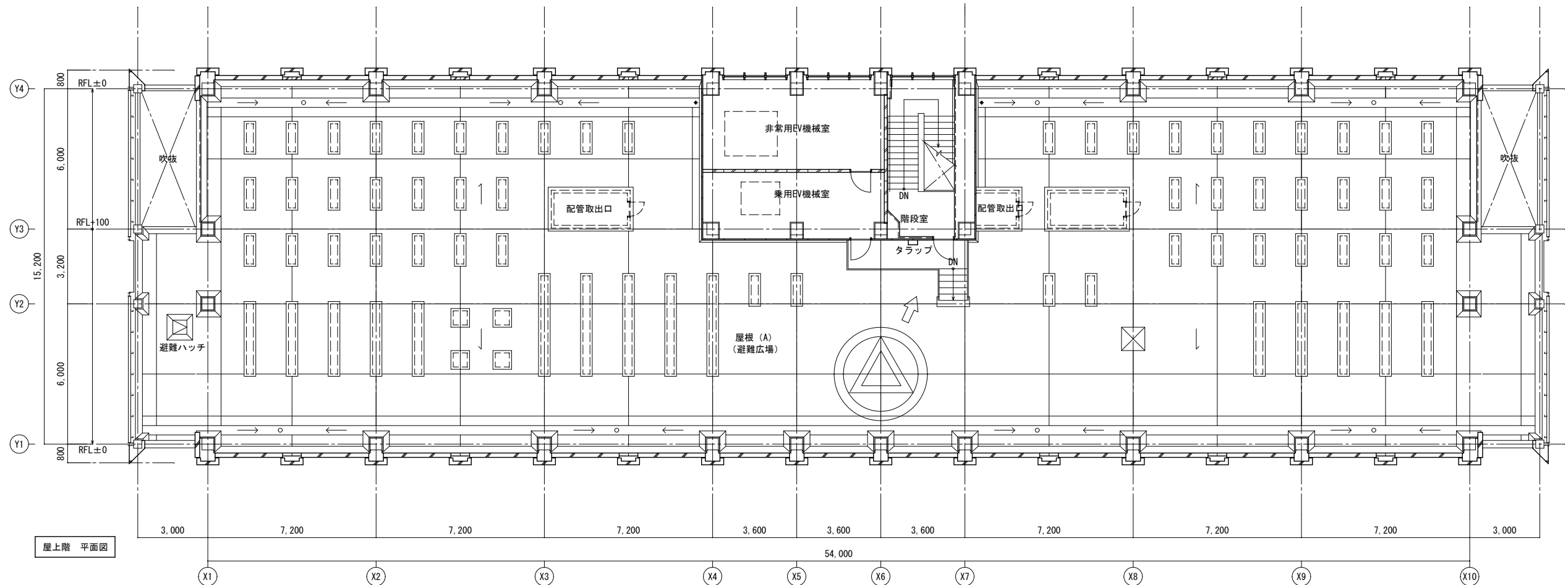
(1) 本特記仕様書の表記

- 項目は、○ 印の付いたものを適用する。
- 特記事項は、○ 印の付いたものを適用する。
○ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。
○ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
- 特記事項に記載の () 内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の [] 内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の (()) 内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の [[]] 内表示番号は、文科改修仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
- Ⓜ 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和5年2月24日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

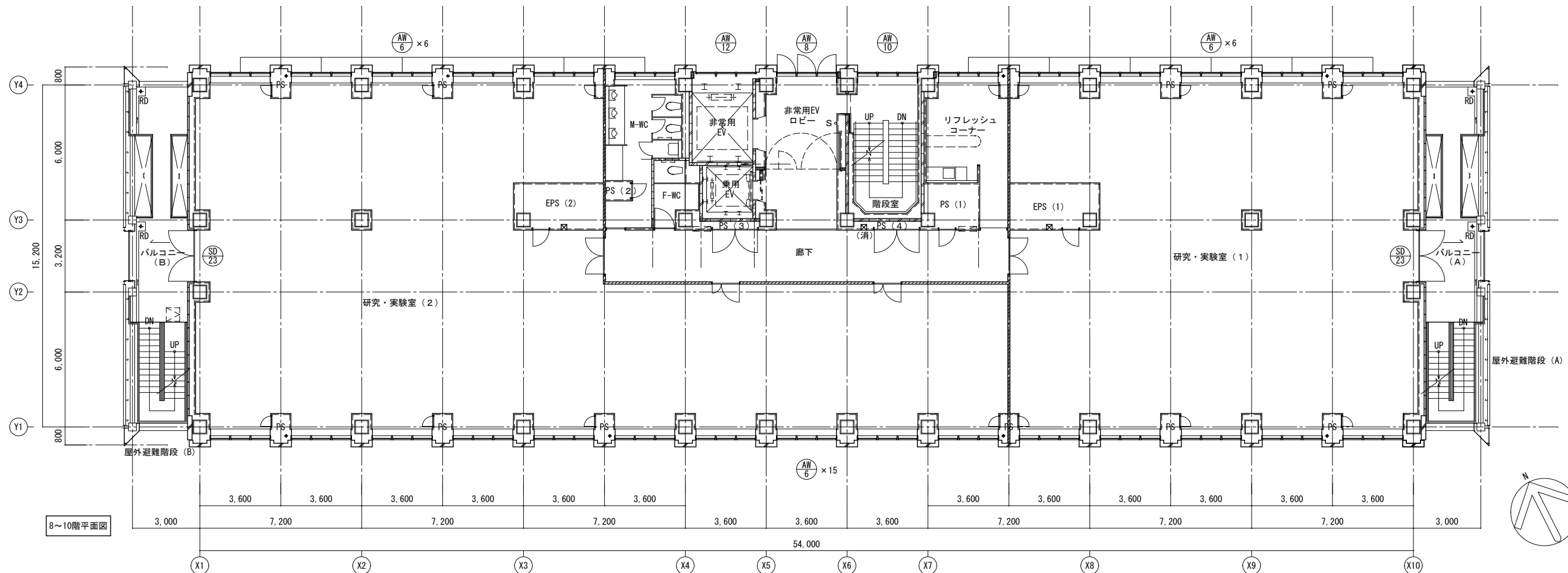
章	項 目	特 記 事 項
1 各章共通事項	○ 適用区分	○ 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○ 風圧力 風速 (V0= 34 m/s) 地表面粗度区分 (・ I ・ II ○ III ・ IV) ・ 積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域 別表 ()

部長	課長	課長補佐	係長	担当	工事名	図面 名称	図面リスト、案内図、配置図、特記仕様書 1	図面番号 特-01
					名古屋大学（東山）IB電子情報館北棟外壁改修工事			
					東海国立大学機構 施設統括部	(A1) (A1: 1/5,000、1/55,000) (A3) (A3: 1/10,000、1/110,000)	令和7年度	

1 各章共通事項	項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																																			
	電気保安技術者、 工事用電力設備の 保安責任者	(1.3.3~4) [1.3.3~4] この工事現場に下記いずれかの資格を有する電気保安技術者を選任する。 <table><tr><td>項目名</td><td>電気保安技術者</td></tr><tr><td>1 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者</td><td>・</td></tr><tr><td>2 1級電気工事施工管理技術士の資格を有する者</td><td>・</td></tr><tr><td>3 高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者</td><td>・</td></tr><tr><td>4 旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者</td><td>・</td></tr><tr><td>5 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者</td><td>・</td></tr><tr><td>6 第1種電気工事士の資格を有する者</td><td>・</td></tr><tr><td>7 2級電気工事施工管理技術士の資格を有する者</td><td>・</td></tr><tr><td>8 第2種電気工事士以上の資格を有する者</td><td>・</td></tr><tr><td>9 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者</td><td>・</td></tr></table> 工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。	項目名	電気保安技術者	1 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	・	2 1級電気工事施工管理技術士の資格を有する者	・	3 高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	・	4 旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	・	5 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	・	6 第1種電気工事士の資格を有する者	・	7 2級電気工事施工管理技術士の資格を有する者	・	8 第2種電気工事士以上の資格を有する者	・	9 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	・	○ 施工の検査等 (1.5.5) [1.7.5] 標準仕様書等に定めがあるもの以外で、次に示す施工については、監督職員の検査を受ける。 <table><tr><td>検査等を行う施工</td><td>備考</td></tr><tr><td>外壁調査報告後（マーキング後）の段階</td><td></td></tr><tr><td>外壁タイル面 水洗い完了後（補修・シーリング打替完了後）の段階</td><td></td></tr><tr><td>外部足場の撤去前の段階</td><td></td></tr></table> ○ 完成時の提出図書 (1.7.1~3) [1.9.1~3] 次の図書を監督職員に提出する。また、それらを本工事的目的物に使用するための権利については、発注者に委譲する。 1) 完成図（工事関係図書を含む） ○ CADデータ（電子納品）及び電子データ（PDF形式） ・ A3版原図 部 ・ A1版原図 部 ○ A3複写図（製本） 1部 ・ A1複写図（製本） 部 2) 保全に関する資料 ○ 電子データ（PDF形式） 部 ・ A4ファイル綴じ 部 3) 工事写真（「工事写真撮影要領」による。） ○ 原本（電子媒体） ○ アルバム（紙又は電子媒体） 1部 4) 完成写真 工事完成時に次の写真を撮影し、監督職員に提出する。 <table><tr><td>撮影部位及び箇所数</td><td>形式・サイズ</td><td>提出セット数</td><td>画素数及び画質</td><td>撮影者</td></tr><tr><td rowspan="4">外観正面（ ）箇所</td><td>・ 電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）</td><td></td><td rowspan="4">4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの</td><td rowspan="4">建築完成写真の撮影実績がある者で、監督職員が承諾する撮影業者</td></tr><tr><td>・ カラー印刷紙キャビネ判</td><td></td></tr><tr><td>・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ（注）</td><td></td></tr><tr><td>・ カラー木製バネル半切（324×400mm）</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">上記と異なる外部： 箇所 内部： 箇所</td><td>・ 電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）</td><td></td><td rowspan="2">1280×960ピクセル以上かつ撮影したデジタルカメラの設定のうち最高の画質</td><td rowspan="2">任意</td></tr><tr><td>・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ（注）</td><td></td></tr><tr><td>外部：2 箇所 内部： 箇所 程度</td><td>○ 電子データ（JPEGフルカラー） ・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 1) ~4)は電子納品確認用としてファイル綴りしたものを1部提出すること。 電子納品は次の規定に従うものとする。 1) 貸与する設計図のCADデータは以下による。 著作名： 東海国立大学機構 ファイル形式： JWCまたはSXF (P21) 形式、PDF 貸与条件： 貸与するCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用しないこと。 2) 完成写真の撮影に関する著作権者の権利等については次のi) 及びii) によることとし、受注者は撮影者等との契約に当たってもそれらの承諾を条件とする。 i) 提出された写真は、発注者が行う事務及び発注者が認めた用途に關して、無償で利用できることができるものとする。この際、著作権者を表示しないこと及びその利用に必要な範囲で改変を行うことができるものとする。 ii) 受注者及び撮影者等は、撮影時に取得した全ての写真（提出していないものを含む。）及びその改変物、複製物を公表、閲覧、譲渡その他一切の方法により第三者に使用させてはならない。ただし、あらかじめ発注者の承諾を受けた場合は、この限りではない。 3) 電子納品の対象は上記によるほか、監督職員と受注者と協議を行う。 4) 電子成果品は、提出前にウイルス対策を実施したうえで監督職員に提出する。 5) 提出方法及びファイル形式は以下による。 電子媒体： CD-R又はDVD-R 電子データ： SXF (P21) 形式及びPDF 上記の他、監督職員が認めた形式	検査等を行う施工	備考	外壁調査報告後（マーキング後）の段階		外壁タイル面 水洗い完了後（補修・シーリング打替完了後）の段階		外部足場の撤去前の段階		撮影部位及び箇所数	形式・サイズ	提出セット数	画素数及び画質	撮影者	外観正面（ ）箇所	・ 電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）		4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの	建築完成写真の撮影実績がある者で、監督職員が承諾する撮影業者	・ カラー印刷紙キャビネ判		・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ（注）		・ カラー木製バネル半切（324×400mm）		上記と異なる外部： 箇所 内部： 箇所	・ 電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）		1280×960ピクセル以上かつ撮影したデジタルカメラの設定のうち最高の画質	任意	・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ（注）		外部：2 箇所 内部： 箇所 程度	○ 電子データ（JPEGフルカラー） ・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ			
	項目名	電気保安技術者																																																									
	1 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者	・																																																									
	2 1級電気工事施工管理技術士の資格を有する者	・																																																									
	3 高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者	・																																																									
	4 旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	・																																																									
	5 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	・																																																									
	6 第1種電気工事士の資格を有する者	・																																																									
	7 2級電気工事施工管理技術士の資格を有する者	・																																																									
8 第2種電気工事士以上の資格を有する者	・																																																										
9 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	・																																																										
検査等を行う施工	備考																																																										
外壁調査報告後（マーキング後）の段階																																																											
外壁タイル面 水洗い完了後（補修・シーリング打替完了後）の段階																																																											
外部足場の撤去前の段階																																																											
撮影部位及び箇所数	形式・サイズ	提出セット数	画素数及び画質	撮影者																																																							
外観正面（ ）箇所	・ 電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）		4500×3000ピクセル以上で画像補正を行ったもの	建築完成写真の撮影実績がある者で、監督職員が承諾する撮影業者																																																							
	・ カラー印刷紙キャビネ判																																																										
	・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ（注）																																																										
	・ カラー木製バネル半切（324×400mm）																																																										
上記と異なる外部： 箇所 内部： 箇所	・ 電子データ（JPEGフルカラー・圧縮率1/4程度）		1280×960ピクセル以上かつ撮影したデジタルカメラの設定のうち最高の画質	任意																																																							
	・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ（注）																																																										
外部：2 箇所 内部： 箇所 程度	○ 電子データ（JPEGフルカラー） ・ カラー印刷紙キャビネ判 A4アルバム綴じ																																																										
○ 施工条件	この工事現場では、次の施工条件による。(1.3.5) [1.3.5] ・ 大業イベント日等は休日とする。（7日程度（土日祝日は除く）） ・ 土日祝日に工事が必要な場合は、監督職員と協議の上、実施すること。 ・ 上記詳細の確認も含め、施工日については監督職員と調整の上、決定すること。																																																										
○ 発生材の処理等	※引渡を要するものは 1) 品名 引渡し先 集積場所 ※2※特別管理産業廃棄物 1) 品名 処理方法 ※3※現場において再利用を図るものは 1) 品名 使用箇所 ※4※再資源化を図るものは 1) 品名 受入場所 2) 品名 (5) その他発生材については、標準仕様書に従い、適切に処理する。	(1.3.11) [1.3.12]																																																									
○ 環境への配慮	(1.4.1) [1.4.1] 建築物内部に使用する材料等とは、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から⑤を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-n-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性剤を除く）が添加されていない材料を使用する。 ④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 ⑤ 化学物質の濃度測定を踏まえ、使用する材料等の選定に際しSDS (Safety Data Sheet：安全データシート) 等にて材料等に含まれる化学物質を十分確認した上で選定すること。																																																										
○ 材料の品質等	(1.4.2) [1.4.2] (1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 (2) 製品名が記載された材料は、当該製品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。 (3) 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 (4) 本工事に使用する材料のうち、（5）に指定する材料の製造所等は、以下に指定する事項を満たすものとし、その証明となる資料を監督職員に提出して承諾を受ける。 ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りでない。 ① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ③ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ④ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ⑤ 安定的な供給が可能であること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。 (5) 製造所等に関する資料の提出を求める材料 各材料選定後、全ての材料について安全データシートを監督職員に提出し、承諾を受けること。																																																										
○ 技能士	(1.5.2) [1.7.2] <table><tr><td>適用工事種別</td><td>技能検定の種別</td></tr><tr><td>仮設工事</td><td>○とび</td></tr><tr><td>鉄筋工事</td><td></td></tr><tr><td>コンクリート工事</td><td></td></tr><tr><td>鉄骨工事</td><td></td></tr><tr><td>コンクリートブロック・ALCパネル及び増設成形セメント板工事</td><td></td></tr><tr><td>防水工事</td><td></td></tr><tr><td>石工事</td><td></td></tr><tr><td>タイル工事</td><td>○タイル張り</td></tr><tr><td>木工事</td><td></td></tr><tr><td>屋根及びとい工事</td><td></td></tr><tr><td>金属工事</td><td></td></tr><tr><td>左官工事</td><td></td></tr><tr><td>建具工事</td><td></td></tr><tr><td>カーテンウォール工事</td><td></td></tr><tr><td>塗装工事</td><td></td></tr><tr><td>内装工事</td><td></td></tr><tr><td>排水工事</td><td></td></tr><tr><td>舗装工事</td><td></td></tr><tr><td>植栽工事</td><td></td></tr></table>	適用工事種別	技能検定の種別	仮設工事	○とび	鉄筋工事		コンクリート工事		鉄骨工事		コンクリートブロック・ALCパネル及び増設成形セメント板工事		防水工事		石工事		タイル工事	○タイル張り	木工事		屋根及びとい工事		金属工事		左官工事		建具工事		カーテンウォール工事		塗装工事		内装工事		排水工事		舗装工事		植栽工事																			
適用工事種別	技能検定の種別																																																										
仮設工事	○とび																																																										
鉄筋工事																																																											
コンクリート工事																																																											
鉄骨工事																																																											
コンクリートブロック・ALCパネル及び増設成形セメント板工事																																																											
防水工事																																																											
石工事																																																											
タイル工事	○タイル張り																																																										
木工事																																																											
屋根及びとい工事																																																											
金属工事																																																											
左官工事																																																											
建具工事																																																											
カーテンウォール工事																																																											
塗装工事																																																											
内装工事																																																											
排水工事																																																											
舗装工事																																																											
植栽工事																																																											
○ 騒音・粉じん等の対策	○ 騒音・粉じん等の対策 (2.1.3) ○ 足場等 (2.2.1) [表 2.2.1] 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 外部足場 ○ 設置する（設置範囲 ・ 図示による ・ 図示																																																										



屋上階 平面図



8～10階平面図

【凡例、特記事項等】

※：建具の改修範囲（水洗い、シーリング 打替え）を示す

課長

工事名

名古屋大学（東山）IB電子情報館北棟外壁改修工事

東海国立大学機構 施設統括部

図面
名称

8～10階・屋上階平面図

縮尺

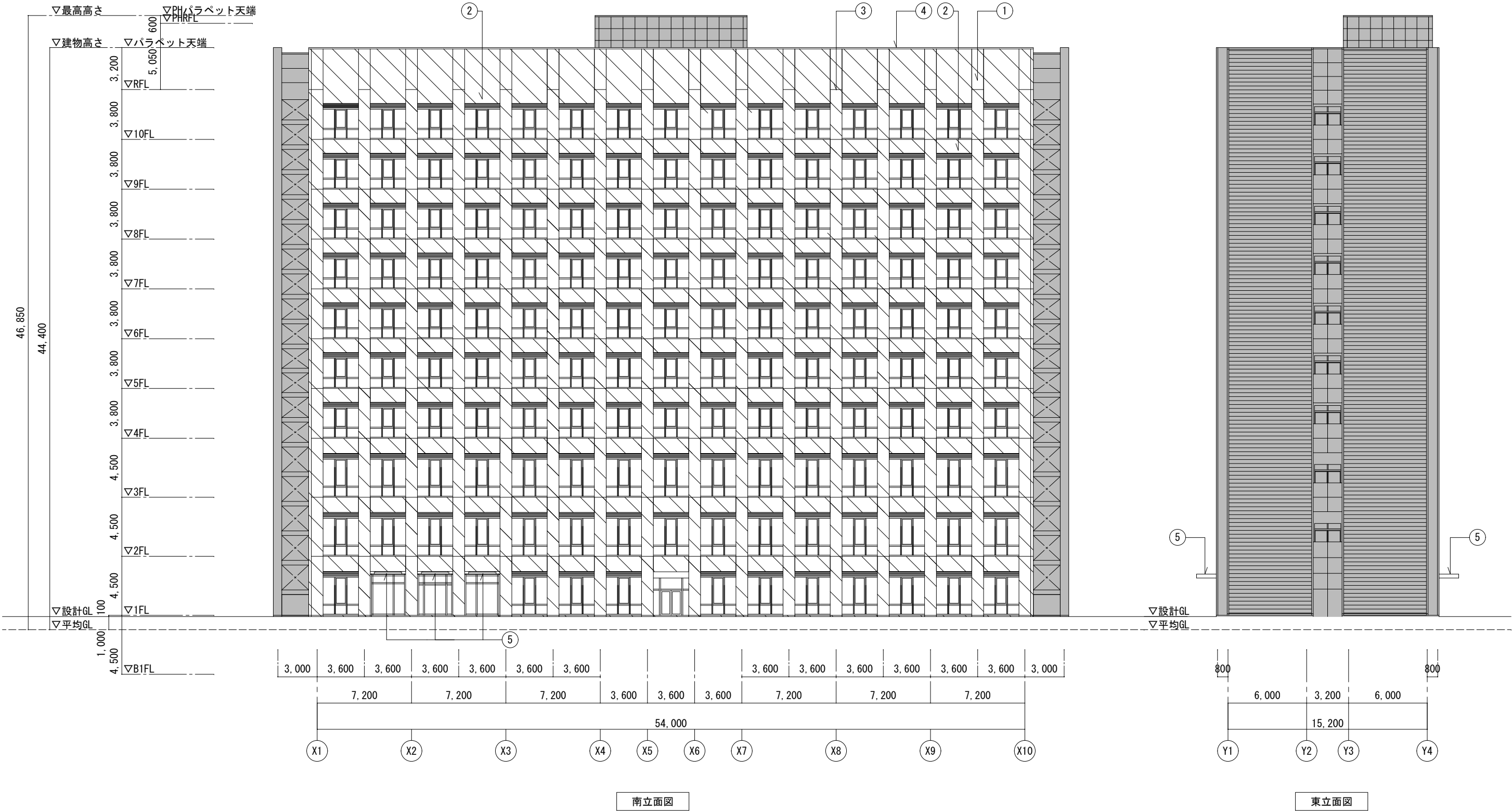
(A1: 1/200)
(A3: 1/400)

図面番号
A-02

令和7年度

凡例	既設	改修後
①	プレキャストコンクリートカーテンウォール タイル仕上げ (A)	浮き・クラック・欠損補修後、水洗い工法、中性洗剤水洗い +樹脂外壁タイル剥落防止工法範囲
②	プレキャストコンクリートカーテンウォール タイル仕上げ (B)	浮き・クラック・欠損補修後、水洗い工法、中性洗剤水洗い +樹脂外壁タイル剥落防止工法範囲
③	プレキャストコンクリートカーテンウォール 目地 (PS-2シーリング 25×15)	シーリング 打替え (PS-2シーリング 25×15)
④	笠木：アルミ製 着色陽極酸化塗装複合皮膜	水洗い工法
⑤	庇：スチール鋼板の上、塩化ビニールシート防水 着色陽極酸化塗装複合皮膜	水洗い工法

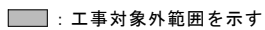
※タイル仕上げ (A)：白色タイル、タイル仕上げ (B)：ブラウン色タイル



■ : 工事対象外範囲を示す

【凡例、特記事項等】 既設外壁 (タイル面) 浮き・クラック補修後、水洗い工法+中性洗剤水洗い+樹脂外壁タイル剥落防止工法範囲 工事対象範囲共通: タイル目地・建具廻りシーリング 打替 (南北面合計: 5,450m程度)、建具外部面のみ水洗い工法共	担当課長	工事名	名古屋大学 (東山) I B 電子情報館北棟外壁改修工事	図面名称	立面図1	図面番号	A-03
			東海国立大学機構 名古屋大学	縮尺	(A1: 1/300) (A3: 1/600)		令和7年度

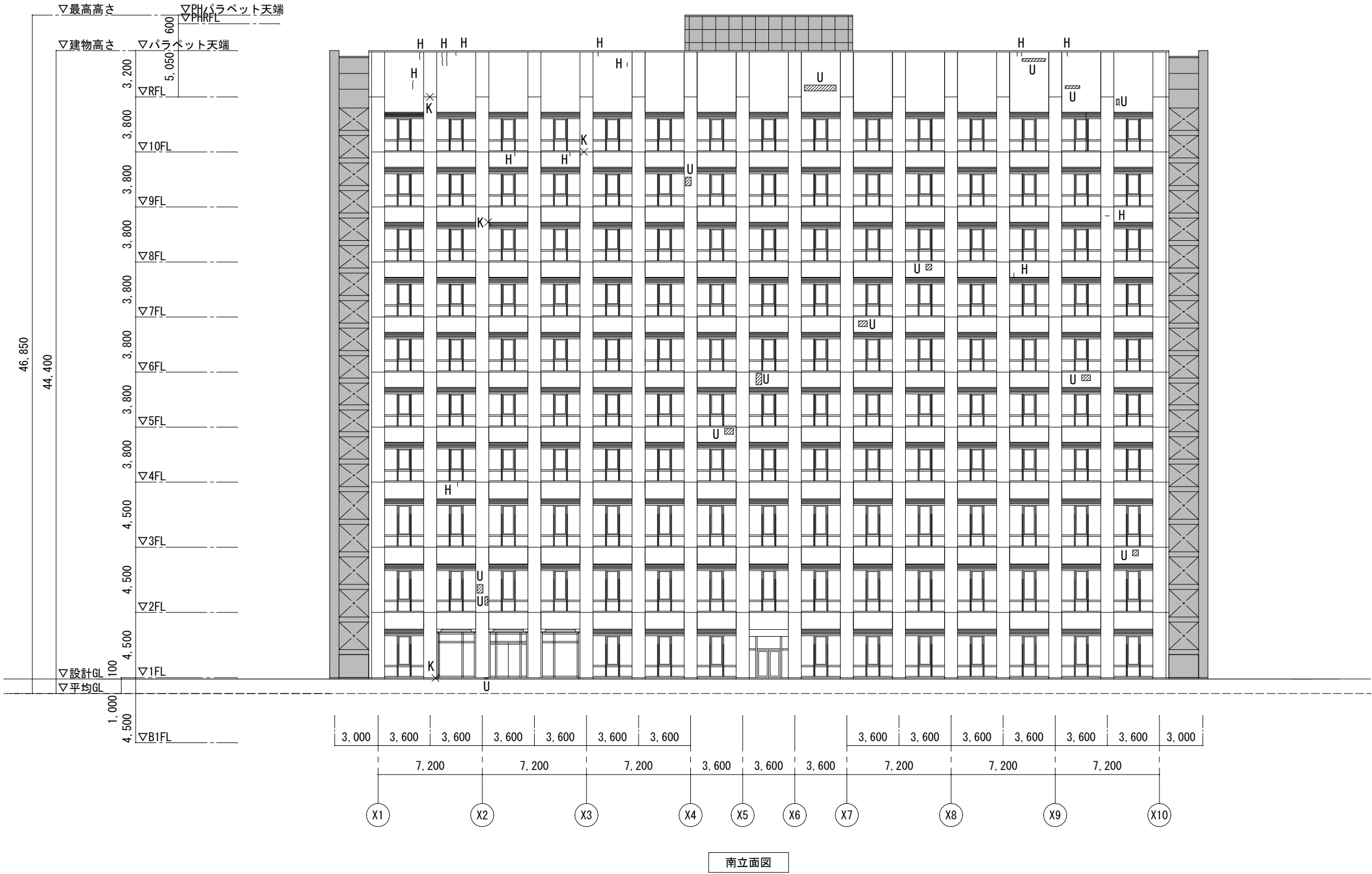
※タイル仕上げ(A)：白色タイル，タイル仕上げ(B)：ブラウン色タイル



担当課長	工事名	名古屋大学（東山）ＩＢ電子情報館北棟外壁改修工事
		東海国立大学機構 名古屋大学

図面 名称	立面図2	図面番号 A-04
縮尺	(A1: 1/300) (A3: 1/600)	令和7年

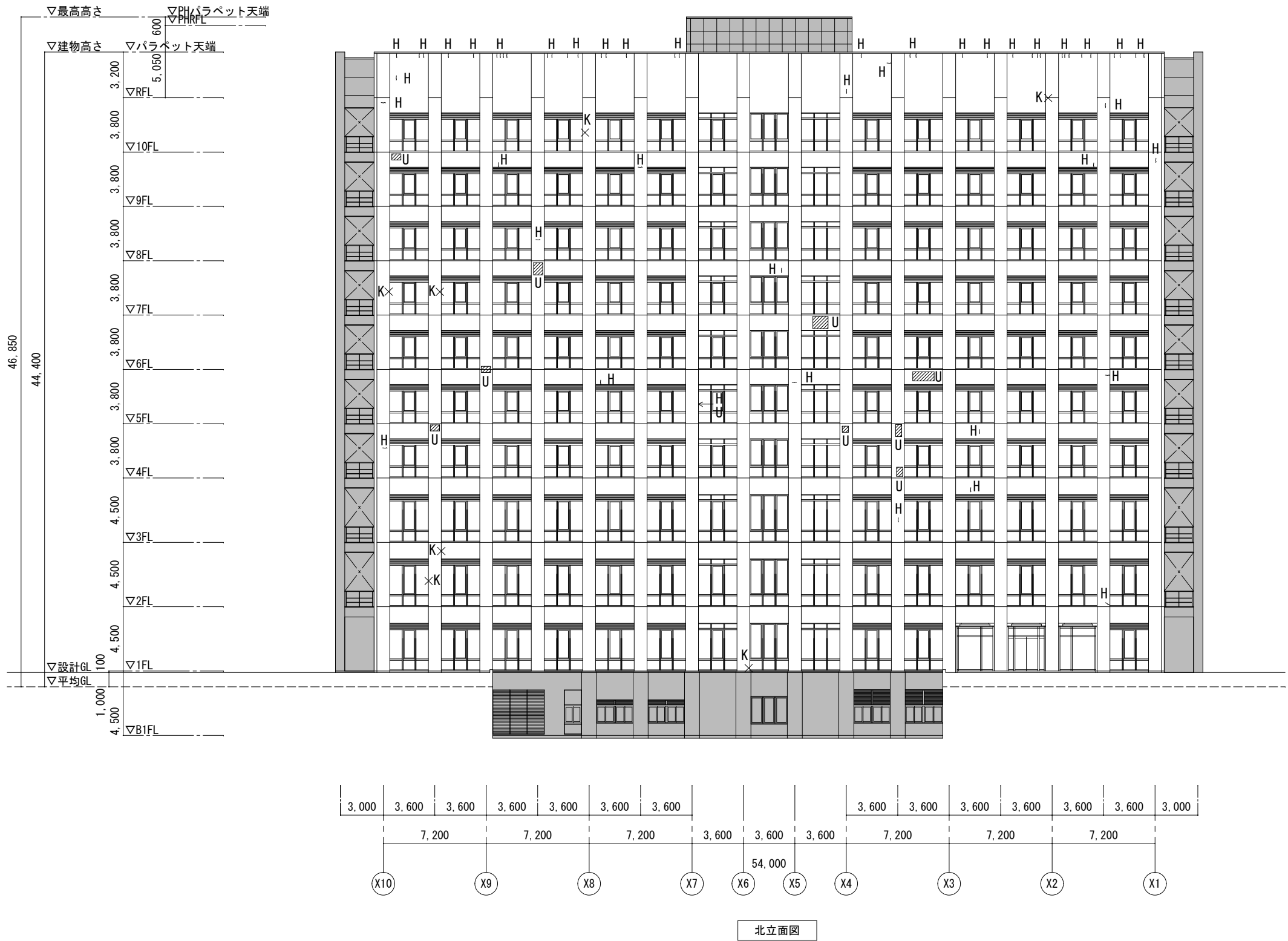
凡例	項目	改修方法	南北面合計数量
	タイル浮き/U	注入口付アーカービニング エポキシ樹脂注入タイル固定工法	U : 1,400本
	タイルひび割れ/H	エポキシ樹脂注入工法	7.6m
	タイル欠損/K	タイル部分張替え工法(タイル支給)	11枚



: 工事対象外範囲を示す

	担当課長	工事名	名古屋大学（東山）I B 電子情報館北棟外壁改修工事	図面名称	劣化損傷図 1	図面番号	A-05
			東海国立大学機構 名古屋大学	縮尺	(A1: 1/400) (A3: 1/800)		令和7年度

凡例	項目	改修方法
	タイル浮き/U	注入口付アンカーボルト エポキシ樹脂注入タイル固定工法
	タイルひび割れ/H	エポキシ樹脂注入工法
	タイル欠損/K	タイル部分張替え工法(タイル支給)



: 工事対象外範囲を示す

	担当課長	工事名	名古屋大学（東山）I B 電子情報館北棟外壁改修工事	図面 名称	劣化損傷図 2	図面番号	A-06
			東海国立大学機構 名古屋大学	縮尺	(A1: 1/400) (A3: 1/800)		令和7年度

符号・形式・数量		SSD 1袖付両開き＋片開き扉ドア		2		SSD 1ランマ付2連引違いガラス窓		1		AW 5ガラリ、腰、はめ殺し窓付パイバス面一窓		73		AW 6ガラリ、腰、はめ殺し窓付パイバス面一窓		189		AW 7腰付3連片開き窓 面一窓		3		AW 8腰付3連片開き窓 面一窓		7		AW 9ランマ、腰、はめ殺し窓付パイバス 面一窓		3					
取付位置		1F：エントランスホール				1F：事務室				1～3F：外壁				4～10F：外壁				1～3F：外壁				4～10F：外壁				1～3F：外壁							
形状・寸法																																	
枠見込	扉見込	100		40		170 (R-5)		FL8		100		-		100		-		100		-		100		-		100		-					
材質・仕上	SUSR-1.5・HL				SUS・HL				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜								
ガラス	T10、テンバライトドア：T12 框SUプレート1.5曲げ加工				FL5、8				ガラス厚図による				ガラス厚図による				ガラス厚図による				ガラス厚図による				ガラス厚図による								
枠廻り	ST-3				ステンレスレール (埋込)				フィン (2ヶ所)				フィン (2ヶ所)				フィン (1ヶ所)				フィン (1ヶ所)				フィン (2ヶ所)								
施錠	シリンダー錠 (3ヶ所)、EL (1ヶ所)				シリンダー錠 (2ヶ所)																												
吊金物等	フロアヒンジ								付属金物一式				付属金物一式				付属金物一式、排煙オペレーター				付属金物一式、排煙オペレーター				付属金物一式								
備考	押棒ユニオンG3275、防水召合せ、衝突防止マーク (ユニオンDS1Z)																煙感連動、防災むけにて一斉開放				煙感連動、防災むけにて一斉開放												
符号・形式・数量		AW 10ランマ、腰、はめ殺し窓付パイバス 面一窓		7		AW 11はめ殺し面一窓		3		AW 12はめ殺し面一窓		7		SSD 2袖付両開き框ドア		1		ADW 9袖付両開き框ドア		1		SD 20両開き框戸		1		SD 21ランマ付両開きフラッシュ戸 (額入)		5		SD 22両開きフラッシュ戸 (額入)		8	
取付位置		4～10F：外壁				1～3F：外壁				4～10F：外壁				1F：廊下				2F：ブリッジ				1F：バルコニー (A)				1～3F：バルコニー (A)・(B)				4～7F：バルコニー (A)・(B)			
形状・寸法																																	
枠見込	扉見込	100		-		100		-		100		-		120		40		70		-		150		100 角パイプ100×50×1.6		120		40		120		40	
材質・仕上	AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				SUS・HL				AL・着色陽極酸化塗装複合被膜				St・フッ素樹脂塗装				St・FE				St・FE				
ガラス	ガラス厚図による				ガラス厚図による				ガラス厚図による				T8、テンバライトドア：T12 框SUプレート1.5曲げ加工				T8、FL5				-				FW6、8				FW6、8				
枠廻り	フィン (2ヶ所)				フィン (2ヶ所)				フィン (2ヶ所)				ST-5				-				-				ST-4				ST-4				
施錠													シリンダー錠				EL (1ヶ所)				レバーハンドル錠				EL (通電時施錠・火報連動・一斉解錠) レバーハンドル				EL (通電時施錠・火報連動・一斉解錠) レバーハンドル				
吊金物等	付属金物一式				全面目隠しφ4MRφ6 (有孔) 片面VE				全面目隠しφ4MRφ6 (有孔) 片面VE				SUS丁番・DC・戸当り (2ヶ所)				SUS丁番・DC・付属金物一式				SUS丁番				SUS丁番 (通電丁番)・DC・戸当り				SUS丁番 (通電丁番)・DC・戸当り				
備考									押棒ユニオンG3275、防水召合せ				握り棒、小庇 (1ヶ所)、衝突防止マーク				化粧板 (片面) アルミパンチングパネルt=2.5				化粧板 (片面) アルミパンチングパネルt=2.5				乙種防火戸・常閉				乙種防火戸・常閉				
符号・形式・数量		SD 23両開きフラッシュ戸 (額入)		6		SD 24両開きフラッシュ戸		1																									
取付位置		8～10F：バルコニー (A)・(B)				1F：エントランスホール																											
形状・寸法																																	
枠見込	扉見込	120		40		220		40																									
材質・仕上	St・FE				St・FE																												
ガラス	耐火ガラス				-																												
枠廻り	ST-4				ST-4																												
施錠	EL (通電時施錠・火報連動・一斉解錠) レバーハンドル				レバーハンドル錠																												
吊金物等	SUS丁番 (通電丁番)・DC (ストッパーなし)・戸当り				SUS丁番・DC・戸当り																												
備考	甲種防火戸・常閉				SAT																												
符号・形式・数量		SD 25片開きフラッシュ戸		2		SD 29片開き片面フラッシュ戸		2																									
取付位置		1F：防災センター・倉庫				1F：ポーチ																											
形状・寸法																																	
枠見込	扉見込	220		40		100		40																									
材質・仕上	St・FE				St・FE																												
ガラス	-				-																												
枠廻り	ST-4				ST-6																												
施錠	レバーハンドル錠				ケースハンドル錠																												
吊金物等	SUS丁番・DC				スプリングヒンジ																												
備考					SAT																												

【凡例、特記事項等】

改修内容：工事対象範囲の建具（上記建具全て）の外表面水洗い工法、建具周囲シーリング（PS-2 25×15）打替

△：タイル地シーリング（PS-2 25×15）打替え位置を示す

担当課長

工事名

名古屋大学（東山）I B電子情報館北棟外壁改修工事

東海国立大学機構 名古屋大学

図面名称

建具表、ポーチ廻り平面詳細図

縮尺

(A1：1/100, 1/50)
(A3：1/200, 1/100)

図面番号

A-08

令和7年度